



図書館通信

♪ 臨時休館のお知らせ



あけましておめでとうございます。巳年の平成25年、市立図書館も脱皮の年!? 図書館システムが更新され、さらに利用しやすくなります。更新作業のため2週間お休みになり、ご不便をおかけしますがご理解のほどよろしくお願いいたします。

※ この期間、ホームページも利用できません。

<図書館システム更新に伴う休館期間>

平成25年1月15日(火)～1月31日(木)

休館に伴い、1月5日から14日までに貸し出す本は貸出期間が4週間になります。

♪ 企画展～巳年生まれ作家たち展

新春おなじみの、その年生まれの作家たち展・・・今年には巳年の作家の作品をお楽しみください!

<展示している主な作家>

棕鳩十… 鹿児島県立図書館長を務められるなど、鹿児島に、そして図書館に縁の深い、おなじみの児童文学作家です。今回は児童書以外の本を展示しています。



島尾敏雄… こちらも鹿児島に縁の深い作家。日本海軍の特攻兵器震洋の隊長として、加計呂麻島に赴任。生と死の中間に放置された体験は、その後の作品に大きな影響を与えました。

岸田衿子… 幼児向けの絵本、またその翻訳や詩作を中心に活動。『かばくん』などの大人気絵本など、見覚えのある、また聞き覚えのある作品がたくさんあります。

向田邦子… こちらも「かごしま近代文学館」にコーナーのある鹿児島ゆかりの作家。小説、エッセイのほか、脚本も展示。『寺内貫太郎一家』など昭和のよきドラマをぜひ活字で!

阿川佐和子… 2012年に『聞く力』が大ヒット。テレビ番組でもおなじみの語り口調と同様に小説やエッセイも楽しく読んでいただけます。

♪ 楽しい親子読書教室を実施します。

小学生と保護者の方を対象にした「楽しい親子読書教室～親子で楽しむ本の世界～」を実施します。

《内容》

- 市立図書館の利用の仕方(新しくなった電算システムでできることや図書館の本の探し方などを説明します。)
- 親子で考える、本を使った読書ゲーム
- 本の紹介 等

期日: 2月9日(土) 14:00～15:45

場所: 図書館2階AVホール

定員: 20組

※ 定員になり次第締め切ります。

申込み方法: はがき・電話・FAX・Eメール

※ 親子の氏名、子の学年、電話番号を明記して下記宛てに。

〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目31番18号

TEL 250-8500 FAX 250-7157

Eメール tosyo-tosyo@city.kagoshima.lg.jp

♪ 冬の図書館カーニバル

12月15日(土)に冬の図書館カーニバルが行われました。午前中の読書感想画大会には30名の子どもたちが参加してくれました。作品は、企画展示コーナーに掲示してありますので、ぜひご覧ください。



午後は、スペシャルバージョンおはなし会。鹿児島童話会の伊集院さん、りとるコアラ、星峯幼稚園とさくら幼稚園のお母さん方の出演による、ペープサート劇や絵本の読み聞かせなどをたくさん子どもたちと一緒に楽しみました。ありがとうございました。

＝1月行事予定表＝

5	土	がらがらどんおはなし会 11:00 キッズタイム:谷山幼稚園「ぞうさんのさんぽ」
6	日	日曜映画会 14:00
10	木	おはなしのじかん 14:00
11	金	あかちゃんのためのおはなし会 14:00
12	土	キッズタイム:りどるコアラ 14:00
13	日	日曜映画会 14:00
1月15日(火)～1月31日(木) 電算システム更新のために休館		

- 1位 『白銀ジャック』 東野圭吾 実業之日本社
- 2位 『マスカレードホテル』 東野圭吾 集英社
- 3位 『新参者』 東野圭吾 講談社
- 4位 『二重生活』 小池真理子 角川書店
- 5位 『語りつづける、届くまで』 大沢在昌 講談社
- 6位 『花の鎖』 湊かなえ 文芸春秋
- 7位 『明日のことは知らず 髪結い伊三次捕物余話』
宇江佐真理 文芸春秋
- 8位 『白ゆき姫殺人事件』 湊かなえ 集英社
- 9位 『空飛ぶ広報室』 有川浩 幻冬舎
- 10位 『玉村警部補の災難』 海堂尊 宝島社

人気のある本は、映画化されることが多くありますね。本のほうがよかった・・・とか、映画がよかった・・・、またはそれぞれに面白かったなど、本や映画についての感想を他の人と話すのもまた読書や映画の楽しみです。最近は、そういったイベントもあちこちで開催されているようです。

新しい本の紹介

『グリム童話で旅する

ドイツ・メルヘン街道』

沖島博美/文 朝倉めぐみ/絵
ダイヤモンド社(分類 293.4オ)

グリム兄弟が民話を収集し、1冊の本にまとめた「グリム童話」。2012年でちょうど200年が経ちました。この本は、グリム兄弟や童話とのかかわりという視点で、ロマンティック街道沿いの町を紹介したガイドブックです。きれいな絵と写真はページをめくるだけでも楽しいのですが、「メルヘンのつもりがこんなに残酷な話だったの・・・」など、グリム童話の違った一面もわかるようになっています。

『文体としての物語・増補版』

小森陽一/著 青弓社

(分類 910.2コ)

西洋化が進み「文明開化」と呼ばれる社会の中で、次第に文学にも新しい形が生まれてきた。言文一致体で書かれた最初の作品が二葉亭四迷の「浮雲」と学校では教わったけれど、明治期の小説を題材に文体について考察している本です。

少し専門的ですが、現在、わたしたちがよく読んでいる小説の文体が、どれにあたるのか・・・などと、比較しながら読んでみるとおもしろいですよ。

『エーガ界に捧ぐ 完全版』

中原昌也/著(株)boid

(分類 778.0ナ)

映画好きの方におススメ!週刊『SPA』に連載された映画評論の単行本化。2001年から2009年の映画を取り上げ、独特の価値観で切り込みます。

また、「一緒に見たいこの一本」ということで取り上げている映画も興味深いですよ。最初から読んでも、自分の好きな作品から読んでもOK。あなたの見た映画の感想と比較して読んでみてはいかがでしょうか?

★人気のある本はぜひ予約を!

東野圭吾さんの本など、人気の作家や作品は複数購入しているのですが、予約が入っていることが多く書架に並ぶ間もなく、次の予約の方に貸し出しされます。「ぜひ読みたい!」という作品は、予約されることをおススメします。予約の方法は、カウンターでおたずねください。

ちなみに、1月4日現在・・・予約件数の第一位は東野圭吾さんの『ナミヤ雑貨店の奇蹟』(角川書店)で、159件の予約が入っています。(資料数14冊)

たくさんの方に読んでいただくために、早めのご返却にもご協力ください。

